

**製品名: AGL4 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab06672**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	62kDa

**抗原情報**

遺伝子名	AGL4
別名	AGL4; CCP6; Cytosolic carboxypeptidase 6; ATP/GTP-binding protein-like 4
遺伝子 ID	84871.0
SwissProt ID	Q5VU57
免疫原	抗血清はヒト AGL4 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 431-480

**背景**

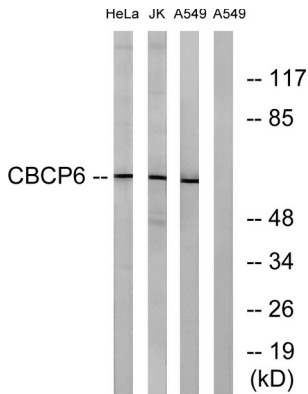
補因子:サブユニットあたり 1つの亜鉛イオンを結合します。機能:チューブリンのプロセッシングに役割を果たす可能性があります。類似性:ペプチダーゼ M14 ファミリーに属します。補因子:サブユニットあたり 1つの亜鉛イオンを結合します。機能:チューブリンの

プロセシングに役割を果たす可能性があります。類似性:ペプチダーゼ M14 ファミリーに属します。、

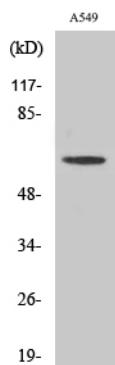
## 研究分野

-

## 画像データ



AGLB4 抗体を用いた A549 細胞、HeLa 細胞、Jurkat 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



AGLB4 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析